

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年2月14日(2008.2.14)

【公開番号】特開2006-191493(P2006-191493A)

【公開日】平成18年7月20日(2006.7.20)

【年通号数】公開・登録公報2006-028

【出願番号】特願2005-3072(P2005-3072)

【国際特許分類】

H 04 N	5/93	(2006.01)
G 11 B	27/10	(2006.01)
G 11 B	27/34	(2006.01)
H 04 N	5/225	(2006.01)
H 04 N	5/278	(2006.01)
H 04 N	5/76	(2006.01)

【F I】

H 04 N	5/93	Z
G 11 B	27/10	A
G 11 B	27/34	P
H 04 N	5/225	B
H 04 N	5/225	F
H 04 N	5/278	
H 04 N	5/76	A

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月19日(2007.12.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像データ及びその補助情報を取得する取得手段と、  
前記画像データを再生すると共に、再生中の画像データに対応する前記補助情報を再生する再生手段と、  
を備え、

前記再生手段が、前記画像データの再生速度に応じ、前記再生速度が速いほど再生する前記補助情報の情報量が減少するように、当該再生する補助情報の情報量を増減させることを特徴とする、画像再生装置。

【請求項2】

前記補助情報は、上位の階層が下位の階層より情報量が少ない2以上の階層を持つ階層構造をとり、

前記再生手段は前記階層の中から再生する階層を選択する選択手段を備え、

前記選択手段は前記再生速度が速くなるほど上位の階層を選択することを特徴とする、請求項1に記載の画像再生装置。

【請求項3】

前記補助情報は、前記画像データの撮影位置に対応する地名データであって、上位階層ほど地理的に広範囲を示す地名データを含むことを特徴とする、請求項2に記載の画像再生装置。

**【請求項 4】**

前記補助情報は、前記画像データの撮影日時に対応する日時データであって、上位階層ほど時間的に長い期間を示す日時データを含むことを特徴とする、請求項2又は3に記載の画像再生装置。

**【請求項 5】**

前記補助情報は、前記画像データに対応する字幕データであって、上位階層ほど文字数の少ない字幕データを含むことを特徴とする、請求項2乃至4のいずれか1項に記載の画像再生装置。

**【請求項 6】**

前記字幕データの上位階層の字幕データは、下位階層の字幕データの内容を要約したものであることを特徴とする、請求項5に記載の画像再生装置。

**【請求項 7】**

前記補助情報は、前記画像データのファイル名又は前記画像データが記録されているディレクトリ名を含むことを特徴とする、請求項2乃至6のいずれか1項に記載の画像再生装置。

**【請求項 8】**

前記補助情報は、前記画像データにおける所定時間間隔の代表画像であって、上位階層の情報ほど長い時間間隔における代表画像を含むことを特徴とする、請求項2乃至7のいずれか1項に記載の画像再生装置。

**【請求項 9】**

前記補助情報は、場所情報、日時情報、利用者の操作に基づく情報、のいずれか又はこれらを組み合わせた情報を基準として階層化されることを特徴とする、請求項2乃至8のいずれか1項に記載の画像再生装置。

**【請求項 10】**

前記再生手段は、前記再生速度が予め定められた程度よりも急激に変化した場合、予め定められた時間の経過を待って段階的に前記補助情報の情報量を増減させることを特徴とする、請求項1乃至9のいずれか1項に記載の画像再生装置。

**【請求項 11】**

前記画像データの再生速度が所定の閾値以上となった場合に、前記再生手段に前記補助情報を再生させるよう切り替える切替手段を更に備えることを特徴とする、請求項1乃至10のいずれか1項に記載の画像再生装置。

**【請求項 12】**

前記再生手段が再生中の前記補助情報が属する階層を示す階層情報表示手段を備えることを特徴とする、請求項2乃至9のいずれか1項に記載の画像再生装置。

**【請求項 13】**

前記画像データを撮像する撮像手段と、

前記撮像された画像データを記憶媒体に記録する画像記録手段と、

前記撮像手段による前記画像データの撮像時に、前記画像データの前記補助情報を取得する補助情報取得手段と、

前記補助情報を前記記憶媒体に記録する補助情報記録手段と、

を備えることを特徴とする、請求項1乃至12のいずれか1項に記載の画像再生装置。

**【請求項 14】**

利用者から情報の入力を受け付け、当該受け付けた情報に基づいて前記補助情報を生成又は更新する補助情報入力手段を備えることを特徴とする、請求項1乃至13のいずれか1項に記載の画像再生装置。

**【請求項 15】**

画像データ及びその補助情報を取得する取得工程と、

前記画像データを再生すると共に、再生中の画像データに対応する前記補助情報を再生する再生工程と、

を備え、

前記再生工程が、前記画像データの再生速度に応じ、前記再生速度が速いほど再生する前記補助情報の情報量が減少するように、当該再生する補助情報の情報量を増減させることを特徴とする、画像再生方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するために、本発明の画像再生装置は、画像データ及びその補助情報を取得する取得手段と、画像データを再生すると共に、再生中の画像データに対応する補助情報を再生する再生手段と、を備え、再生手段が、画像データの再生速度に応じ、前記再生速度が速いほど再生する補助情報の情報量が減少するように、当該再生する補助情報の情報量を増減させることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】